

町会報

えひめ

2018

9

Vol.114

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



上 島 町

上島町の6つの有人島では四季折々の行事、イベントが催されています。今回は町外の方でもオープン参加が可能で、島の美しさを満喫できるイベントである「いきなマラソン」と「ゆめしま海道サイクリング」をご紹介します。

いきなマラソン(平成31年3月3日(日)開催予定)では、ハーフマラソンをはじめ体力に応じて3コースで、沿道からの温かい声援をうけながら走ることができます。

また、ゆめしま海道サイクリング(平成31年3月17日(日)開催予定)では早春の島々の眺めを楽しむことができます。

2022年には、町民の悲願である岩城橋(岩城島～生名島)の完成により、「ゆめしま海道」が全通し更に魅力あるスポットになるものと期待されています。



Contents

四国四県町村長・議長大会	2～4
お知らせ「全国町村長大会・議長大会」	5
平成30年度地方財政に関する研修会	6

一筆／9月の行事	7
お知らせ[愛媛県知事選挙]	7
お知らせ[全国町村議会議員団体医療保険]	8

四国四県町村会と同町村議会議長会は、9月26日(水)午後1時30分から徳島市の徳島グランヴィリオホテルで「四国四県町村長・議長大会」を徳島県当番により開催した。

これは四県の連携をより強化するための大会で、四国四県57町村から町村長及び議長ら約160人が出席し、盛大に開催された。

四国四県町村長・議長大会を開催

四国四県町村会・町村議会議長会

9/26 徳島グランヴィリオホテル



大会は、高橋徳島県町村議会議長会長の開会のことばののち、後藤徳島県町村会長のあいさつがあり、その後、本県清水町村会長が、別掲の「宣言」を朗読し、決定した。

次いで来賓の飯泉徳島県知事、重清徳島県議会議長、荒木全国町村会長及び櫻井全国町村議会議長会長の各来賓から懇篤な祝辞があった。

次に協議に入り、はじめに、議長に川村高知県町村議会議長会会長を選出。次いで提出議題の審議に入り、佐川本県砥部町長が説明した「南海トラフ地震対策及び防災・減災対策の充実・強化について」など5議案の決議及び特別決議「参議院選挙における合区の解消に関する特別決議」を採択。

また、「四国八十八箇所霊場と遍路道」に関する共同アピールについても採択され、いずれも満場一致で決定し、国の関係省庁や国会議員へ提出することとし、大会の幕を閉じた。

引き続き記念講演に移り、株式会社とさわ社長の高畑富士子氏から「その場所」で、暮らすこと、できること」と題して講演があり、その後、株式会社メディアドゥホールディングス社長CEOの藤田恭嗣氏から「私の地方創生への挑戦」と題して、講演があり、これを聴講した。

なお、大会終了後に出席者全員による意見交換会が盛大に開催され、出席者の交流が図られた。



来賓 左から 櫻井全国町村議会議長会会長、荒木全国町村会長、重清徳島県議会議長、飯泉徳島県知事



四県町村会長・議長会会長

宣 言

四国の町村には、美しい山々や溪谷、そこから湧き立つ清流や、その清流に育まれた棚田、多島美の瀬戸内海、黒潮躍る太平洋など美しく豊かな自然と、四国八十八箇所霊場をはじめとする独自の歴史・文化に息づく地域特性があり、そこに生きる人々の自然と共生する暮らしぶりや、遍路文化を支える「お接待」のもてなしの心など、日本のふるさとの原風景が受け継がれている。

しかしながら、急速な少子・高齢化の進展、大都市圏への人口流出などにより、農林水産業をはじめとする地域経済のみならず、集落活動や地域文化の担い手不足など、地域の活力は低下の一途を辿っており、特に、中山間地域においては、買い物や移動手段といった生活面での不安も抱え、近い将来、集落の消滅さえ危惧されている。

この困難な状況を打開すべく、国と地方は「地方の再生なくして日本の再生なし」という強い信念を持ち、地方独自の創意工夫や国・地方の緊密な連携のもと、人口減少の克服と地方創生の充実強化に総力を挙げて取り組んでいかなければならない。

我々、四国57町村長と議長は、“次代を担う若い世代をはじめ、住民誰もが夢や希望を抱き、明るい未来を語ることができる社会の実現”に向け、決意を新たに、持てる限りの英知と努力を傾注することをここに誓うものである。

以上、宣言する。

平成30年9月26日

四国四県町村長・議長大会

提 出 議 題	説 明 者
地方財政の充実・強化及び地方創生の推進について	徳島県牟岐町議会議員 柿富 治
医療・福祉施策の充実・強化について	〃 〃
南海トラフ地震対策及び防災・減災対策の充実・強化について	愛媛県砥部町長 佐川 秀紀
四国地方の交通基盤等の整備促進について	香川県土庄町長 三枝 邦彦
農林水産業・地域の活力創造について	高知県北川村議会議員 岩垣 実男



提案説明する佐川本県砥部町長



宣言する清水本県町村会長



記 念 講 演

「四国八十八箇所霊場と遍路道」に関する共同アピール

「四国遍路」は、徳島・高知・愛媛・香川の4県をつなぐ空海ゆかりの八十八箇所霊場をループ状に巡る全長1,400kmの壮大な寺院巡礼である。

この巡礼は、古くから一般庶民に定着し、それを地域社会が「お接待」と呼ばれるおもてなしの心で支えている。

遍路の基となる「思想・信仰」、実践する「場」、さらにそれを支える地域の「お接待」の3者が一体となった「遍路文化」は、空海が四国霊場を開創したとされる西暦815年から、1200年余の長きにわたり脈々と受け継がれてきた。

こうした「遍路文化」に象徴される「四国八十八箇所霊場と遍路道」は、日本国内、さらには世界的に見ても、普遍的価値のあるもので、人類全体の遺産として次代に引き継いでいくべきものであり、まさに、世界文化遺産にふさわしいものとする。

四国の産官学民の関係団体は、平成22年3月に「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会を設立し、国から示された課題の解決に向けた取組みを進めてきた。その結果、これまでに四国各県において、一部の遍路道や札所寺院が史跡に指定されたほか、今後の文化財保護計画についても策定してきたところである。

また、平成28年8月には、文化庁に対して構成資産の保護措置や普遍的価値の証明などを盛り込んだ提案書が再提出されている。

このため、国に対しては、「四国八十八箇所霊場と遍路道」を長大なエリアに及ぶ生きた文化遺産として、この文化遺産が効果的に保存・承継できるよう、世界遺産候補暫定一覧表へ早期に追加記載することを強く求めるものである。

今後、我々は、関係者との連携を強化し、一層の機運の醸成に積極的に取り組むとともに、すべての人を温かく受け入れてきた「四国遍路」の素晴らしさを幅広く周知するなど、世界遺産登録に向け、四国が一体となって取り組むことを強くアピールする。

平成30年9月26日

四国四県町村長・議長大会

決 議

- 1 地方財政の充実・強化を図り、地方創生を推進すること
- 1 医療・福祉施策を充実・強化すること
- 1 南海トラフ地震対策等、防災・減災対策の充実・強化を図ること
- 1 四国地方の交通基盤等を整備促進すること
- 1 農林水産業の振興対策及び地域の活力創造を積極的に推進すること

以上、決議する。

平成30年9月26日

四国四県町村長・議長大会



共同アピールする程内本県議長会長

参議院選挙における合区の解消に関する特別決議

日本国憲法が昭和22年に施行されて以来、二院制を採る我が国において、参議院は一貫して都道府県単位で代表を選出し、地方の声を国政に届ける役割を果たしてきたが、平成28年7月に憲政史上初の合区による選挙が実施された。

その結果、合区の対象となった4県では、投票率の低下や直接候補者と接する機会の減少、自県を代表する議員が出せないなどの合区を起因とした弊害が顕在化した。

合区に対しては、地方6団体の全団体において合区の早期解消を決議しており、合区問題の抜本的な解決は「地方の総意」でもある。

次期参議院議員選挙を来年に控え、7月18日に比例代表の一部に拘束名簿式を導入する改正公職選挙法が成立したが、合区の解消には至っていない。

ついては、早急に、憲法改正等により「合区の解消」を行い、都道府県単位による代表が国政に参加できる選挙制度とすることを強く求める。

以上、決議する。

平成30年9月26日

四国四県町村長・議長大会

第62回町村議会議長全国大会開催要綱

1. 目 的
全国の町村議会の総意を結集し、我々町村議会議員が一貫して築き上げてきた地方自治の精神と原則に立ち、住民自治に基づく個性と活力に満ちた町村の実現を期するため。
2. 名 称 第62回町村議会議長全国大会
3. 日 時 平成30年11月21日(水)
正午開会(午後2時30分閉会予定)
4. 場 所 NHKホール 東京都渋谷区神南2-2-1
5. 来 賓
(1) 祝辞依頼者
内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、
総務大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣、
与党代表、全国町村会長
(2) 臨席案内者 衆参両院議員
6. 出席者 町村議会議長等
7. 大会次第
(1) 開会のことば
(2) 国歌斉唱
(3) 会長あいさつ
(4) 宣 言
(5) 来賓祝辞
(6) 来賓紹介
(7) 議長閉選出
(8) 議 事 ① 要 望
② 決 議
③ 特別決議
④ 実行運動方法
(9) ガンバローコール
(10) 閉会のことば
8. 特別講演

全国町村長大会開催要綱

1. 名 称 全国町村長大会
2. 目 的
町村長の総意を結集して、農山村の持つ多面的な価値の重要性を訴え、それぞれの町村が地域の特性や資源を活かした施策を自主的・自立的に展開できるよう、多様で個性溢れる町村の実現を目指すとともに、人口減少を克服し、活力のある地域の創生を期す。
3. 日 時 平成30年11月28日(水)
開場：午前11時
開会：正午、閉会：午後2時(予定)
4. 会 場 NHKホール
東京都渋谷区神南2-2-1
電話：03(3465)1751(代表)
5. 出席者 (1) 全国の町村長
(2) 都道府県及び郡(地区)町村会の事務局長等
6. 来 賓 (1) 挨拶要請者 政府・国会・与党代表、
全国町村議会議長会長
衆参両院議員
(2) 出席要請者 衆参両院議員
7. 次 第 (1) 開 会
(2) 国歌斉唱
(3) 全国町村会長挨拶
(4) 来賓挨拶
(5) 町村へのメッセージ
(6) 議 事
① 決 議
② 要 望
③ 実行運動方法
(7) 閉 会
8. その他
都道府県別の座席は、大会座席割当基準により別途決定するものとする。

お知らせ

全国町村会と全国町村議会議長会は、個性豊かな町村の実現を目指すため、左記のとおり全国大会を開催することとしている。

全国町村長大会・議長大会
NHKホールで開催

平成30年度全国町村長大会前後の関係団体大会・会議等予定一覧表(第2報)

平成30年9月18日現在 全国町村会行政部調べ

月 日	時間	大 会 ・ 会 議 等	会 場	電 話	主 催 者	電 話
①10月19日(金)	11:00	全国町村会 正副会長会	全国町村会館	03-3581-0471	全国町村会(総務部)	03-3581-0482
②10月19日(金)	13:00	全国町村会 理事会(都道府県町村会会長会議)、政務調査会	全国町村会館	03-3581-0471	全国町村会(行政部)	03-3581-0483
③10月23日(火)	10:30	半島振興対策促進大会	イイノホール	03-3506-3251	全国半島振興市町村協議会 他	03-3581-0484
④10月24日(水)	13:00	全国離島振興協議会正副会長要望活動	全国町村会館	03-3581-0471	全国離島振興協議会	03-3591-1151
⑤11月8日(木)	13:30	都市基盤整備事業推進大会	砂防会館 別館	03-3261-8386	全国街路事業促進協議会 全国土地区画整理事業推進協議会 都市再開発促進協議会 全国連続立体交差事業促進協議会	045-671-4306 092-643-3714 045-671-2695 044-200-2718
⑥11月9日(金)	13:30	安全・安心の道づくりを求める全国大会	砂防会館 別館	03-3261-8386	全国道路利用者会議 道路整備促進期成同盟会全国協議会 全国高速道路建設協議会 全国街路事業促進協議会	03-3501-5611 03-3234-1707 03-5212-9147 045-671-4306
⑦11月13日(火)	13:00	治水事業促進全国大会	砂防会館 別館	03-3261-8386	全国治水期成同盟会連合会	03-3222-6663
⑧11月15日(木)	10:00	第63回簡易水道整備促進全国大会	砂防会館 別館	03-3261-8386	全国簡易水道協議会	03-3581-3751
⑨11月15日(木)	13:00	全国過疎地域自立促進連盟第49回定期総会	メルパルク東京	03-3459-5501	全国過疎地域自立促進連盟	03-3580-3070
⑩11月16日(金)	10:00	国保制度改善強化全国大会	明治神宮会館	03-3379-5511	国民健康保険中央会	03-3581-6821
⑪11月20日(火)	11:00	全国治水砂防促進大会	砂防会館 別館	03-3261-8386	全国治水砂防協会	03-3261-8386
⑫11月21日(水)	12:00	第62回町村議会議長全国大会	NHKホール	03-3465-1751	全国町村議会議長会	03-3264-8181
⑬11月21日(水)	13:00	全国浄化槽推進市町村協議会通常総会	TKP東京駅大手町 カンファレンスセンター	03-4577-9265	全国浄化槽推進市町村協議会	03-3635-4888
⑭11月26日(月)	14:00	ダム・発電関係市町村全国協議会理事会	全国町村会館	03-3581-0471	ダム・発電関係市町村全国協議会	03-3581-0485
⑮11月27日(火)	13:30	全国町村会 正副会長会	全国町村会館	03-3581-0471	全国町村会(総務部)	03-3581-0482
⑯11月27日(火)	14:30	全国町村会 理事会(都道府県町村会会長会議)	全国町村会館	03-3581-0471	全国町村会(総務部)	03-3581-0482
⑰11月28日(水)	9:00	全国離島振興協議会正副会長・理事要望活動	全国町村会館	03-3581-0471	全国離島振興協議会	03-3591-1151
★11月28日(水)	12:00	全国町村長大会	NHKホール	03-3465-1751	全国町村会(行政部)	03-3581-0483
⑱11月29日(木)	10:00	水産業振興・漁村活性化推進大会、定期総会	全国町村会館	03-3581-0471	全国市町村水産業振興対策協議会	03-3581-0485
⑲11月29日(木)	10:30	全国山村振興連盟通常総会	グランドアーク半蔵門	03-3288-0111	全国山村振興連盟	03-3581-7527
⑳11月29日(木)	13:00	全国観光地所在町村協議会理事会、総会	全国町村会館	03-3581-0471	全国観光地所在町村協議会	03-3581-0484

地方財政に関する研修会を開催

9/14 (公財)愛媛県市町振興協会

公益財団法人愛媛県市町振興協会（理事長・清水雅文愛南町長）は、9月14日、林業会館で「平成30年度地方財政に関する研修会」を開催した。



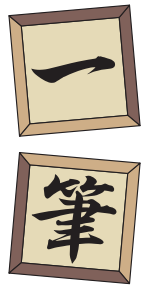
本研修会は、「今日の厳しい財政状況の中、地方は子ども・子育て支援や地方創生等に取り組みつつ、安定的に財政運営を行うことが求められている。こうした状況の中で、現在の自治体財政を取り巻く諸課題など、最新の動きについて理解を深めるとともに、今後の地方行政の進展を期する」を目的に開催したもので、各市町から53名が出席した。

講師は総務省自治財政局財政課財政企画官 進龍太郎氏。

「平成30年度地方財政に関する研修会」開催要領

主催 愛媛県市町振興協会

- 1 目 的 今日、今日の厳しい財政状況の中、地方は子ども・子育て支援や地方創生等に取り組みつつ、安定的に財政運営を行うことが求められている。
こうした状況の中で、現在の自治体財政を取り巻く諸課題など、最新の動きについて理解を深めるとともに、今後の地方行政の進展を期するため、本研修会を開催する。
- 2 日 時 平成30年 9 月14日(金) 14時00分～
- 3 場 所 林業会館 3階 大ホール 松山市三番町 4 丁目 4 番地 1 【駐車場なし】
- 4 対 象 者 各市町の地方財政（地方創生）担当部課長および担当者等（4 名以内）
- 5 研修テーマ 「地方財政をめぐる諸課題」
- 6 講 師 総務省 自治財政局 財政課
財政企画官 進 龍太郎 氏（元 愛媛県総務部 総務管理局 市町振興課長）
- 7 日 程 13：30～ 受 付
14：00～14：05 開 会 主催者あいさつ
14：05～16：20 研 修
16：20～16：30 質疑応答
16：30 閉 会



暑さも彼岸まで

収まりつかないような暑さ続きであつた日本列島。今度はいきなり北海道胆振東部地震。続いて初雪の便りが飛びこんだり、半袖シャツと長袖に上着が入り混じる気温差、電、局地的豪雨、次から次へと、日替わりの自然支配がこのところ続いた。

人間は、自然界の中で生かされている一つの生きものにすぎない。その器の中で翻弄されても致しかたないが、まだまだ日中の陽射しが厳しい暑さが残る地域。中秋の名月とともに秋雨前線の動きと強大台風24号の襲来、日本列島も、落ち着かない9月末。朝夕のコオロギの鳴き声で一気に秋の気配である。『暑さ寒さも彼岸まで』…。

世界に先駆けて超高齢社会にあるわが国、70歳以上が総人口の20.1%を占めた。100歳以上の人口が6万9785人、しかも毎年増加の方向にある。

かつての「人生50年」は遙か昔、今や人生100歳に声がかかりつつある。「敬老の日」は、若年層からではなく高齢者同士が、うやまうやまになった。ある「敬老会」のご招待の出席者と同年齢層が主催、進行、三味線、カラオケ、フラダンスなど芸能を披露し、接待とともにお互いが祝杯を挙げる特定敬老日である。

さて、社会保障制度や生産者人口もようやくして従来の65歳基準が変わりつつあるようだ。呼び名に限らず今や、現実的に替わるべき社会環境の時代に入っており、これも至極当然の流れであろう。

高齢者俳優の樹木希林さんが、9月15日「敬老の日」を前にして、75歳で逝去された(訃告)。マネジャーを持たず全て自分自身で対応、出演の演目に選り好みしないで依頼されたものは可能な限り全て受け、一生懸命役を演じる。この個性派女優は全てに謙虚であり、努力の人と称された。私生活でも個性的であつたらしいが、物事に執着せず欲の無い淡々とした生き方に終始した方である。現高齢社会における生き方の一手本にもなりそうな人生である。筆子も彼のテレビドラマ「寺内貫太郎一家」で名をはせていた頃、希林さんの講演を受ける機会があつた。講師としては、堅い大学教授、官吏らとは違つたいい話であつた記憶がある。

4年前に打ち上げられたJAXAの宇宙探査機はやぶさ2が、9月27日、小惑星「りゅうぐう」近く20kmに到達した。にわか宇宙ファンとしては、小さなロボットからの送信写真はじめ、32億km旅した果ての成果が楽しみな秋の夜長である。

(T)「生活は生命の瞑想であつて、死の瞑想ではない。賢人にとって、死ぬほどに考えることの少ない問題は、他に存在しない」

(スピノザ オランダの哲学者)

6月の会と催し

- ▽3日Ⅱ愛媛県信用保証協会平成30年度第2回理事会
- ▽5日Ⅱ災害共済事務連絡会議、愛媛県地域医療支援センター運営委員会
- ▽6日Ⅱ全国町村会理事會・都道府県町村会長會、岩手県内被災自治体視察、平成30年度過疎対策担当職員研修會
- ▽7日Ⅱ総務省政務三役と市町村長との意見交換會
- ▽12日Ⅱ内外情勢調査會松山支部懇談會
- ▽13日Ⅱ災害共済関係事業等加入推進及び火災予防運動等関係事務打合せ(14日まで)
- ▽14日Ⅱ第2回「平成30年7月豪雨災害に係る義援金」配分委員会、平成30年度地方財政に関する研修會
- ▽15日Ⅱ都市・農村共生社会創造シンポジウム2018
- ▽20日Ⅱ都道府県退職

リーダーは選べる。
さあ、みんなで選ぼう!

11/18日 愛媛県知事選挙 [投票時間]午前7時～午後8時(一部地域を除く)

投票日も選べる

GOオ!

期日前投票は 11/2金-17土まで
[投票時間]午前8時30分～午後8時(一部の期日前投票所を除く)

○インターネットから情報
を見ることができます。

リーダーは選べる

検索

愛媛県選挙管理委員会
イメージキャラクター「アッピー」



手当組合職員研修會
▽26日Ⅱ四国四県町村長・議長大会
運営協議會、平成30年度四国四県町村長・議長大会

全国町村 議会議員 団体医療保険

新・団体医療保険(医療保険基本特約・疾病保険特約セット団体総合保険)

保険期間 2019年1月1日午後4時から1年間

「病気」を補償し、ご安心をお届けする制度です。



安心の団体医療保険 5つの特長

1

「病気」を補償します!

- 病気による入院・手術を補償します。三大疾病(がん・急性心筋こうそく・脳卒中)となった場合の補償もセットできます。
- 病気による入院は、日帰り入院から補償します(注1)。
- また、1回の入院につき120日限度、通算1,000日まで補償します。

4

お手続きは簡単です!

- ご加入の際、医師の診査は不要です。簡単な告知で加入できます(注2)。
- 保険期間は1年間です。以降1年ごとに自動継続となりますので、お手間が掛かりません(注3)。

2

団体割引30%の、割安な保険料です!

ご加入年齢 満60歳~満64歳の場合(A型にご加入いただいた場合)

疾病入院保険金 1日につき	重大手術の場合 入院保険金日額の40倍	23,070円
5,000円	重大手術以外の場合 入院中の手術:入院保険金日額の20倍 外来の手術:入院保険金日額の5倍	(保険期間1年、年払、 団体割引30%適用)

5

無料の健康・介護相談サービス (損保ジャパン日本興亜・アシスタント ダイヤル)をご利用いただけます!

3

議員・退職議員の皆さまのための制度です!

- 議会議員を退職後も、継続して加入できます。
- 議員の皆さまの配偶者も加入できます。
- 満79歳(保険始期日時時点の満年齢)まで加入できます。

(注1) 日帰り入院とは、日帰り手術のため1日だけ入院と同一ような形で病室を使用した場合等のことをいい、「入院料」の支払いの有無で判断します。

(注2) 加入申込書および被保険者健康告知書の内容により、ご加入をお断りする場合や、特別な条件付きでご加入いただく場合があります。

(注3) 本制度は保険期間の中途でのご加入はできません。

※このポスターは概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜までお問い合わせください。

【保険契約者】

全国町村議会議員互助会

【取扱代理店】

株式会社 まちむら

〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 全国町村議会館3階
TEL 03-3264-6830 FAX 03-3264-8308
(受付時間: 平日の午前9時から午後5時まで)

【引受保険会社】

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
団体・公務開発部 第三課

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL 03-3349-5408 FAX 03-6388-0162
(受付時間: 平日の午前9時から午後5時まで)

SJNK18-05870 2018.8.9